

平成31年度 全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について

三浦市教育委員会

1 調査の概要と目的

平成31年4月に実施した「平成31年度全国学力・学習状況調査」の三浦市立小・中学校の調査結果の概要をお知らせします。

この調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために行われるものです。

なお、調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることも踏まえて、調査結果を報告するものです。

2 実施状況

(1) 調査の実施日 平成31年4月18日(木)

(2) 調査の対象

小学校第6学年

中学校第3学年

(3) 実施項目

① 教科に関する調査(国語、算数・数学、英語)

*国語、算数・数学、英語ともにA問題・B問題の区分はなし

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

(4) 実施校数

小学校 8校

中学校 3校

(5) 実施人数

小学校 272名

中学校 309名

(6) その他

調査結果については、序列化や過度な競争につながらないようにするため、各学校の結果については、市としては公表しません。

3 三浦市 小学校の結果

(1) 三浦市立小学校の教科別平均正答率

	国語	算数
三浦市（公立）	53%	60%
神奈川県（公立）	61%	67%
全国（公立）	63.8%	66.6%

※ 国立教育政策研究所の報告書には、平均正答率の±5%の範囲内は同程度であると表記されています。

(2) 各教科の概要（問題番号）

【国語】 〈おおむね、理解している内容〉：○ 〈課題がある内容〉：●

- 図表やグラフなどを用いた目的を捉える（1一）
- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む（2一（1））
- 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む（2二）
- 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く（1三）
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う（1四（1））
- 文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く（1四（2））

【算数】 〈おおむね、理解している内容〉：○ 〈課題がある内容〉：●

- 台形について理解している（1（1））
- 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる（2（1））
- 示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することができる（3（1））
- 目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだすことができる（4（1））
- 示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる（1（3））
- 加法と除法の混合した整数と小数の計算をすることができる（2（4））
- 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述することができる（3（2））
- 示された除法の式の意味を理解している（3（4））

(3) 児童質問紙調査の結果概要

〈良好な項目〉(90%以上の児童が肯定的な回答をした項目) ※「どちらかといえば」「ときどき」を含む

- 朝食を毎日食べていますか
- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか
- 学校のきまりを守っていますか
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- 国語の勉強は大切だと思いますか
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- 算数の勉強は大切だと思いますか
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

〈課題がある項目〉

- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか
- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか
- 新聞を読んでいますか

(4) 調査結果から分かること

教科別平均正答率については、全国(公立)と比べ、国語については低い傾向があり、算数については、やや低い傾向が見られました。国語については、読解力に関してはおおむね理解している傾向が見られたものの、考えを記述するなど、思考力・表現力には、課題が見られました。算数については、算数的な知識や計算についておおむね理解している傾向が見られたものの、国語と同様に考えを記述するなどの思考力・表現力に課題が見られました。

質問紙では、生活習慣の定着や自分を肯定的にとらえる回答に高い傾向が見られました。また、国語や算数の有用感に関する項目も高い傾向が見られました。一方で、図書館の利用や新聞の利用には、課題が見られました。

4 三浦市 中学校の結果

(1) 三浦市立中学校の教科別平均正答率

	国語	数学	英語
三浦市（公立）	68%	55%	54%
神奈川県（公立）	73%	59%	59%
全国（公立）	72.8%	59.8%	56%

※ 国立教育政策研究所の報告書には、平均正答率の±5%の範囲内は同程度であると表記されています。

(2) 各教科の概要（問題番号）

【国語】 〈おおむね、理解している内容〉：○ 〈課題がある内容〉：●

○話合いの話題や方向を捉えて文章に表されているものの見方や考え方について自分の考えをもつ

(1三)

○話合いの話題や方向を捉える(2一)

○相手に分かりやすく伝わる表現について理解する(2二)

○書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する(3一)

○伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く(3二)

○語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する(4)

●封筒の書き方を理解して書く(1四)

【数学】 〈おおむね、理解している内容〉：○ 〈課題がある内容〉：●

○平行移動の意味を理解している(3)

○簡単な場合について、確率を求めることができる(5)

○証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している(7(1))

○反例の意味を理解している(7(2))

●反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる(4)

●グラフ上の点Pの y 座標と点Qの y 座標の差を、事象に即して解釈することができる(6(1))

●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる(6(2))

●資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる(8(2))

【英語】 〈おおむね、理解している内容〉：○ 〈課題がある内容〉：●

○情報を正確に聞き取ることができる(1(1)(2)(3))

○まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる(3)

○日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる

(5(2)(3))

- 文の中で適切に接続詞を用いることができる（9（1））
- 一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる（9（2））
- 聞いて把握した内容について、適切に応じることができる（4）
- まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる（7）
- 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる（8）
- 一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる（9（2））
- 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文や否定文を正確に書くことができる（9（2）（3））
- 与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる（9（3））

（3） 生徒質問紙調査の結果概要

〈良好な項目〉（90%以上の生徒が肯定的な回答をした項目） ※「どちらかといえば」「ときどき」を含む

- 朝食を毎日食べていますか
- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか
- 学校の規則を守っていますか
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- 国語の勉強は大切だと思いますか
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

〈課題がある項目〉

- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）
- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか
- 新聞を読んでいますか
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか

（4） 調査結果から分かること

教科別平均正答率については、全国（公立）と比較しても国語、数学、英語は同程度です。国語では、自分の考えを持ったり、根拠をもとに書いたりすることに対する理解がおおむね図られています。数学では、知識の定着に対しておおむね理解が図られていますが、 X, Y の方程式や座標の理解や数学的に説

明することなどに課題が見られました。英語では、英語を聞き取ることや読解することに対しておおむね理解が図られていますが、書くことに課題が見られました。

質問紙では、生活習慣の定着や自分を肯定的にとらえる回答に高い傾向が見られました。また、国語の有用感に関する項目も高い傾向が見られました。一方で、図書館の利用や新聞の利用には、課題が見られました。

5 三浦市 教科調査および質問紙調査の傾向について

児童・生徒質問紙調査の結果と教科（国語、算数・数学、英語）の正答率との関係について、相関関係が強く見られた項目について抜粋し、掲載します（相関関係があったものであり、必ずしもそれが因果関係を示すものではありません）。三浦市、全国ともに同様の傾向が見られました。

次のような回答をした児童・生徒に、教科の正答率が高い傾向が見られる。

基本的な生活習慣等

【小学校】 【中学校】

- ・朝食を毎日食べている
- ・毎日同じくらいの時刻に起きている
- ・家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をする

【小学校】

- ・毎日同じくらいの時刻に寝ている

挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

【小学校】 【中学校】

- ・自分にはよいところがあると思う
- ・先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う
- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある
- ・学校に行くのは楽しいと思う
- ・学校のきまり〔規則〕を守っている
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う

【小学校】

- ・人が困っているときは、進んで助けている

学習習慣等

【小学校】 【中学校】

- ・家で自分で計画を立てて勉強をしている
- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり1時間以上勉強をする（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）
- ・読書は好き
- ・新聞を読んでいる

【小学校】

- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり30分以上読書をする（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）
- ・昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館に月に1回以上行く

地域や社会に関わる活動の状況等

【小学校】 【中学校】

- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある
- ・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う

【小学校】

- ・今住んでいる地域の行事に参加している
- ・日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う

6 三浦市の今後の取組について

三浦市教育委員会では、三浦市の児童・生徒が確かな学力を身につけていくため、本調査の分析と考察を行いました。調査結果から学習に関する基礎基本の定着や基本的な生活習慣や学習習慣の確立に関して成果が見られるものの、思考力・表現力の育成に関する課題が明らかとなりました。

平成30年度の調査結果を受け三浦市教育委員会では、分析結果や各校での取組状況を共有する場を設け、情報提供と共有化を行いました。また、授業力向上に向けて研修の充実や校内研究の共有化を図ってきました。さらに、各学校では調査該当学年（小6・中3）だけではなく、全学年において授業や学習状況の見直しを図ったり、保護者・地域とともに生活習慣・学習習慣を改善したりするなどの取組を進めました。これらの取組は、一定の学力向上へ大きく寄与していると考えています。

三浦市教育委員会は、調査結果等を踏まえた情報提供や、各校の取組の共有をこれからも行い、各学校の学力向上の取組を支援していきます。各学校は、課題に応じた具体的な取組を一層充実させてまいります。

学力を含めた子どもたちの生きる力を向上させるためには、家庭・地域・学校・教育委員会の連携が重

要だと考えています。各家庭・地域におかれましても、望ましい生活習慣や学習習慣について、お子さんと話し合っただけであればと思います。三浦市の子どもたちが、よりよい生活習慣と学習習慣を身につけるために、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いします。